



学校だより



青梅市立東小中学校
令和2年度 第3号
6月23日

平常授業再開！

子ども達の声と共に、学校の日常が戻って来ました。

校長 川窪 公夫

「ホーホケキョ、ホーホケキキョ、ケキョケキョケキョ……」自然豊かな本校で毎日、聞くことのできる鶯の鳴き声です。ホーは、吸う息、ホケキョは吐く息で胸を一杯膨らませてさえずるそうです。一日に千回も鳴くと言われるだけあって、本校の庭でも日中を通して、聞くことができます。鶯は、青梅市の指定する市の鳥でもあります。その甲高く澄み渡るようなさえずりに多く人が心を癒されていると思います。改めて、本校の恵まれた自然環境に感謝したいと思います。



さて、子ども達も先生方も待ちに待った授業が今月から再開されました。教室では、先生方の説明に質問をする声、発問に答える声、時に笑い声と、子ども達の声が当たり前聞こえる学校の日常が戻ってきました。第3週からは、楽しみにしていたクラブ活動も始まり、通常通りの学校再開となりました。

子ども達の元気な声が聞かれるようになったことは大きな喜びですが、新型コロナウイルスが撲滅されたわけではなく、学校運営のすべての面で感染症予防、いわゆる3密（密閉・密集・密接）回避が優先されます。青梅市の学校再開ガイドラインに基づき、ソーシャルディスタンス（社会的距離＝意図的に人と人との距離をとる）に気を配り、子ども達が帰った後は、教職員で手分けをして教室やトイレの消毒を行うなどできる限りの感染予防に努めています。

また、当分の間は、授業を始めとして、子ども達の活動にも制限が加えられますが、新型コロナウイルス感染症の終息を願い、これからも今できることに集中して頑張っていきたいと思います。

文部科学省・東京都教育委員会・青梅市教育委員会のガイドラインでは、各教科の指導の中で、次にあげる活動は、当分の間、行なわないように示されています。

- 児童生徒同士の話し合い、教え合う活動（英語のペアワークなど）
- 歌唱の活動や管楽器（リコーダー等）を用いる活動＜音楽＞
- 身体接触を伴う活動・生徒が密集する活動＜体育 その他＞
- 水泳指導は中止となりました。＜体育(学校の授業としては)＞
- ※ 可能な限り、屋外で実施し、集合・整列は密集を避ける。
- 調理実習＜家庭科＞
- 見本の実験などで児童生徒を集めない。＜理科 その他＞



6月の目標 「身だしなみを整えよう」

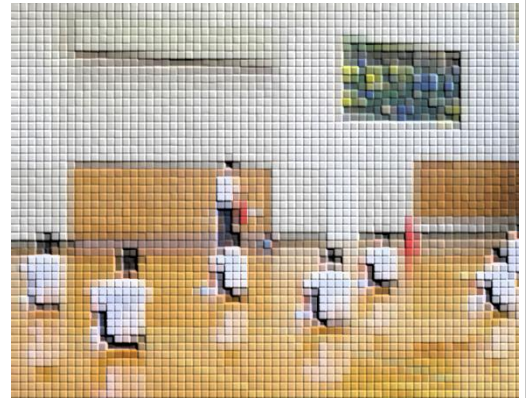
梅雨入りとなり、蒸し暑い日が続いています。授業が再開し、本来なら中学生は、制服の登校ですが、新型コロナウイルス感染症対策のため衛生面に配慮し、現在は毎日、ジャージ登校となっています。制服ではありませんが、ジャージにはジャージの正しい着かた・着こなしがあります。

また、今年からくるぶしの隠れる靴下を着用するようになっていました。これは、怪我防止にもつながることで安全面を考えています。皆さんには、「社会に出て通用する人材になるため」にも今後も制服であれ、ジャージであれ、正しい着こなしを身に付けてほしいと思います。小学生は私服ですが、時と場合に応じた服装ができるよう自分でも考えてください。

また、服装以外でも、他の人に不快感を与えるような身だしなみになっていないか、寮や学校の先生に言われる前に、自分自身でチェックし、直せる人になりましょう。

<避難訓練を行いました>

6月11日（木）火災を想定した避難訓練を実施しました。あいにくの雨で避難場所は体育館となりましたが、ふざけることもなく全員が真面目に整然と取り組んでいました。点呼が完了し、全員の避難が確認された後、担当の田實先生から“火事だー”と大声で叫び、周囲に教えることや消火器の使い方「ピノキオ（ピ=ピンを抜く・ノ=ノズルを持つ・キ=距離を取る・オ=押す）など、火災が起った時の対応について話がありました。最後に、私から、東京都が作成した「東京防災」という本の冒頭にある「人は、災害と戦える」という内容に触れ、命の大切さと災害に対しての心構えについて話しました。子ども達は、終始、正しい姿勢でこちらにきちんと視線を向けて話を聞いていました。緊張感のある避難訓練ができて良かったです。



強い日差しの中、美化デーに頑張りました

6月5日（金）の午後、今年度、初となる美化デーでの活動が行われました。今回は、新型コロナウイルス感染症予防で3密回避のため、教職員の参加は見送りとなりました。

子ども達は、寮の先生方と力を合わせ、寮毎に決められたエリアの剪定や草刈り、U字溝の清掃などの作業に一生懸命に取り組んでいました。真夏を思わせる強い日差しの中、虫刺されや怪我防止のため、長袖・長ズボンでの作業となりましたが、子ども達は、自分の分担箇所をきれいにするため、黙々と活動していました。かなりの暑さで大変だったと思いますが、文句一つ言わず、ひたむきに取り組む姿に感心しました。休憩時には、“校長先生も冷たい物を飲んでいってください。”と優しい声をかけてくれる子もいて、とても嬉しい気持ちになりました。寮や学園の先生方も子ども達の安全に気を配りながら、率先垂範の行動で作業に臨まれていました。暑い中、お疲れ様でした。

次回の美化デーは、3密防止が緩和され、教職員も一緒に作業ができることを願っています。

